

PREMIUM ROOF SILICONE

ONE PACK
PREMIUM
ROOF SILICONE



超耐候形一液弱溶剤特殊シリコン樹脂屋根用塗料

一液プレミアム ルーフシリコン

エスケー化研のプレミアムリフォームで屋根もプレミアムに



エスケー化研

一液プレミアムルーフシリコン

一液プレミアムルーフシリコンはラジカルコントロール技術により卓越した耐候性・耐久性を有し、トタン屋根、彩色スレート瓦屋根の塗り替えに幅広くご利用いただける屋根用塗料です。特に寒冷地でのトタン屋根塗り替えで要求される仕上がり性、寒暖差による耐ひび割れ性にも優れています。屋根こそプレミアム塗料による塗り替えをお勧めします。

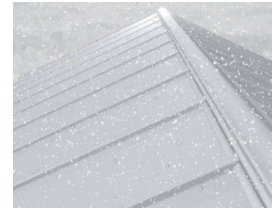
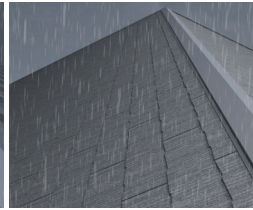
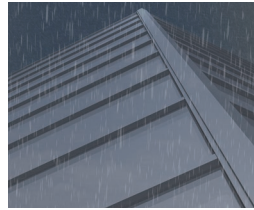
屋根は常に過酷な条件下におかれています



晴れの日も…



雨の日も…



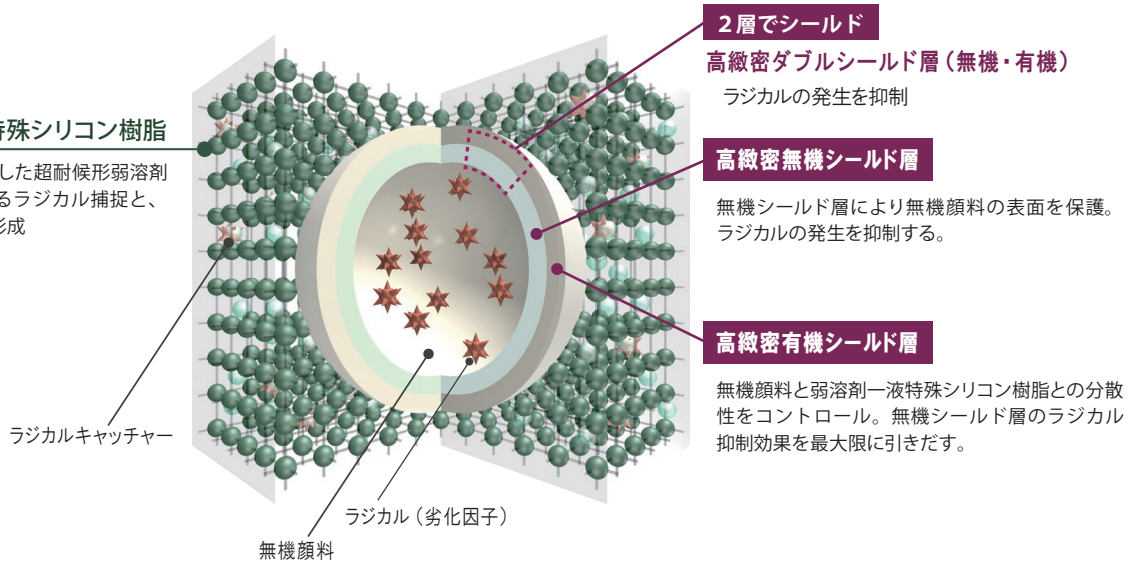
雪の日も…

ラジカルの発生を極限まで抑える ラジカルコントロール技術

一液プレミアムルーフシリコンは無機顔料の表面を高緻密ダブルシールド層でガードすることにより、ラジカルの発生を抑制します。また、超耐候性弱溶剤一液特殊変性シリコン樹脂により、三次元架橋の緻密な塗膜を形成するとともに、わずかに発生したラジカルもラジカルキャッチャーが捕捉します。

超耐候形弱溶剤一液特殊シリコン樹脂

ラジカルキャッチャーを複合した超耐候形弱溶剤一液特殊シリコン樹脂によるラジカル捕捉と、三次元架橋の緻密な塗膜の形成



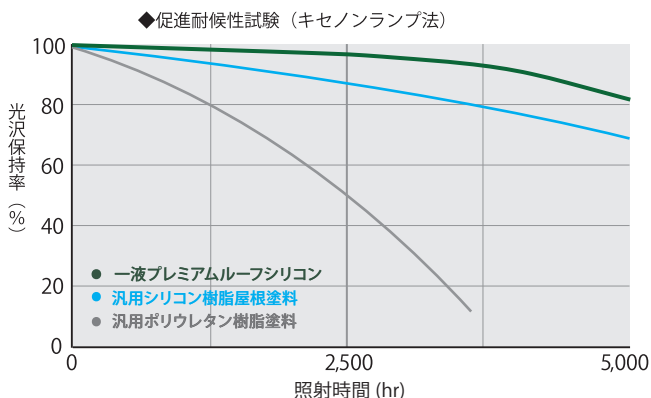
特長

PREMIUM
1



耐候性・耐久性

ラジカルコントロール技術により、紫外線（UV）や水等の劣化要因から屋根を保護し、塗り替え回数の軽減に寄与します。



PREMIUM
2



抜群の作業性

隠ぺい性の高い塗膜とレオロジーコントロールによる塗り易い作業性は作業効率を向上させます。また、一液タイプのため、計量・調合等の煩わしい作業がなく、効率良く作業が捗ります。

PREMIUM
3



仕上がり性

滑らかな塗膜は従来の屋根用塗料と比べ、滑らかな塗膜表面を形成し、光沢が高く、抜群の仕上がり性を提供します。下塗りに専用下塗材をご使用いただくと相乗効果により優れた仕上がり性を発揮します。

標準色 (彩色スレート瓦用 推奨色)



●写真は印刷のため、実物と異なる場合があります。発注の際は必ず見本帳等で色目を確認してください。

※印は材料が割高になります。ご了承ください。

荷姿

★一液プレミアムルーフシリコン	14kg石油缶 (標準塗坪50~63㎡)
★マイルドサビガード	16kg石油缶 (標準塗坪100~123㎡) 4kg缶 (標準塗坪25~30㎡)
★エスケーエポサビα	16kg石油缶 (標準塗坪100~123㎡) 4kg缶 (標準塗坪25~30㎡)
★SKマイルドポーセイ	16kgセット (主剤12.8kg/硬化剤3.2kg) (標準塗坪94~114㎡) 4kgセット (主剤3.2kg/硬化剤0.8kg) (標準塗坪23~28㎡)
★スーパーポーセイエポ	16kgセット (主剤14.4kg/硬化剤1.6kg) (標準塗坪80~114㎡) 4kgセット (主剤3.6kg/硬化剤0.4kg) (標準塗坪20~28㎡)
★一液マイルドシーラーESクリヤー	14kg石油缶 (標準塗坪70~93㎡)
★マイルドシーラーEPOクリヤー	14kgセット (主剤10.5kg/硬化剤3.5kg) (標準塗坪56~93㎡)
★エスケー強化シーラー	15kgセット (主剤12kg/硬化剤3kg) (標準塗坪60~100㎡)

注) 上記の標準塗坪は一般的なものであり、下地の状態や環境などによる所要量の増減に応じて変わることがあります。

注) 二液(主剤、硬化剤)タイプの製品の可使用時間は、5時間(23℃)となります。



危険情報と安全対策

製品の取り扱い、それぞれの安全データシート(SDS)に従ってください。特に★印のついている製品は溶剤形の製品であるため、下記の点にご注意ください。

- 1.引火性の液体のため、火気厳禁です。
- 2.有機溶剤中毒のおそれがあるため、換気に注意し、防毒マスクまたは、送気マスクを使用するなどの安全対策を行ってください。
- 3.施工においては、溶剤成分が室内に流入しないように十分注意してください。

※屋内作業等、使用環境によっては、特定化学物質障害予防規則、有機溶剤中毒予防規則等の規制を受ける場合があります。詳しくは別途、施工仕様書等をご確認ください。

施工後の注意

本製品には揮発性の化学物質が含まれております。塗装直後の引渡し等において、化学物質過敏症やアレルギー体質の方への安全対策に十分留意してください。

■標準施工仕様 彩色スレート瓦用

●下地：彩色スレート瓦（コロニアル・カラーベストなど）・スレート屋根 ※一液下塗り (23℃)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備考	
					工程内	工程間	最終養生		
下地調整 ※1,2	●高圧水洗（10～15MPa）で、ごみや汚れ、こけ、劣化塗膜（浮き、膨れ、割れ）などを除去してください。 ●高圧水洗ができない場合、ホースで水を流しながらデッキブラシ、たわし等で表面に付着したごみや汚れ、こけ、劣化塗膜などを除去してください。							—	
乾燥	●水洗後は、十分に乾燥を行ってください。 ●下地が雨や結露で濡れている場合は、十分に乾燥を行ってください。							—	
1	下塗り（一液） ※3	一液マイルドシーラー-EPOクリヤー	既調合	0.15～0.20	1～2	3以上	3以上 7日以内	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600～1000ml/分 パターン幅：25～30cm
2	上塗り ※5,6	一液プレミアムーフシリコン	100	0.22～0.28	2	3以上 7日以内	—	24以上	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600～1000ml/分 パターン幅：25～30cm
		塗料用シンナー A	5～20	—					
3	縁切り	水切り部などで上下の瓦が材料で接着した箇所は、皮スキなどで縁切りを行ってください。							—

●下地：彩色スレート瓦（コロニアル・カラーベストなど）・スレート屋根 ※二液下塗り (23℃)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備考	
					工程内	工程間	最終養生		
下地調整 ※1,2	●高圧水洗（10～15MPa）で、ごみや汚れ、こけ、劣化塗膜（浮き、膨れ、割れ）などを除去してください。 ●高圧水洗ができない場合、ホースで水を流しながらデッキブラシ、たわし等で表面に付着したごみや汚れ、こけ、劣化塗膜などを除去してください。							—	
乾燥	●水洗後は、十分に乾燥を行ってください。 ●下地が雨や結露で濡れている場合は、十分に乾燥を行ってください。							—	
1	下塗り（二液） ※3,4	マイルドシーラー-EPOクリヤー 主剤	100	0.15～0.25	1～2	3以上	8以上 7日以内	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600～1000ml/分 パターン幅：25～30cm
		マイルドシーラー-EPOクリヤー 硬化剤	33.3						
1'	下塗り（二液） ※3,4	エスケー強化シーラー 主剤	100	0.15～0.25	1～2	4以上	8以上 7日以内	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600～1000ml/分 パターン幅：25～30cm
		エスケー強化シーラー 硬化剤	25						
2	上塗り ※5,6	一液プレミアムーフシリコン	100	0.22～0.28	2	3以上 7日以内	—	24以上	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600～1000ml/分 パターン幅：25～30cm
		塗料用シンナー A	5～20	—					
3	縁切り	水切り部などで上下の瓦が材料で接着した箇所は、皮スキなどで縁切りを行ってください。							—

※1. 必ず高圧水洗またはデッキブラシ、たわしによる水洗いにより、ごみや汚れ、こけ、劣化塗膜（浮き、膨れ、割れ）の除去を行ってください。特に瓦の重なり部分は、入念にワイヤーブラシを用いて除去してください。これらが不十分であれば均一な仕上がりが得られなかったり、経年後、塗膜の膨れ、剥がれなどの原因となることがあります。また脆弱な旧塗膜は完全に除去してください。

※2. 下地の劣化が著しい場合や密着不良が見られる場合（全面に塗膜の剥がれが見られる場合や水洗後の付着強さが著しく低下する場合、またはガムテープによるクロスカットテープリング試験で剥離が見られる場合など）は、脆弱塗膜を全て除去した後、下塗材に★エスケー強化シーラー（15kgセット）をご使用ください。

※3. 希釈しますと付着力低下や性能低下などの原因となりますので、絶対に希釈しないでください。

※4. 下塗材として★マイルドシーラー-EPOクリヤーや★エスケー強化シーラーを使用する場合、工程間隔時間が短くなると、リフティングなどの不具合が生じる場合があるため、工程間隔時間を8時間以上とし、遵守してください。

※5. ★一液プレミアムーフシリコンの★塗料用シンナー Aでの希釈率は、スプレー塗りで「10～20」、刷毛・ローラー塗りで「5～15」となります。

※6. ★塗料用シンナー Aで希釈する製品については、★塗料用シンナー Aの他、★塗料用シンナー Xもご使用いただけます。ただし、その他の材料の使用は避けてください。

■用途

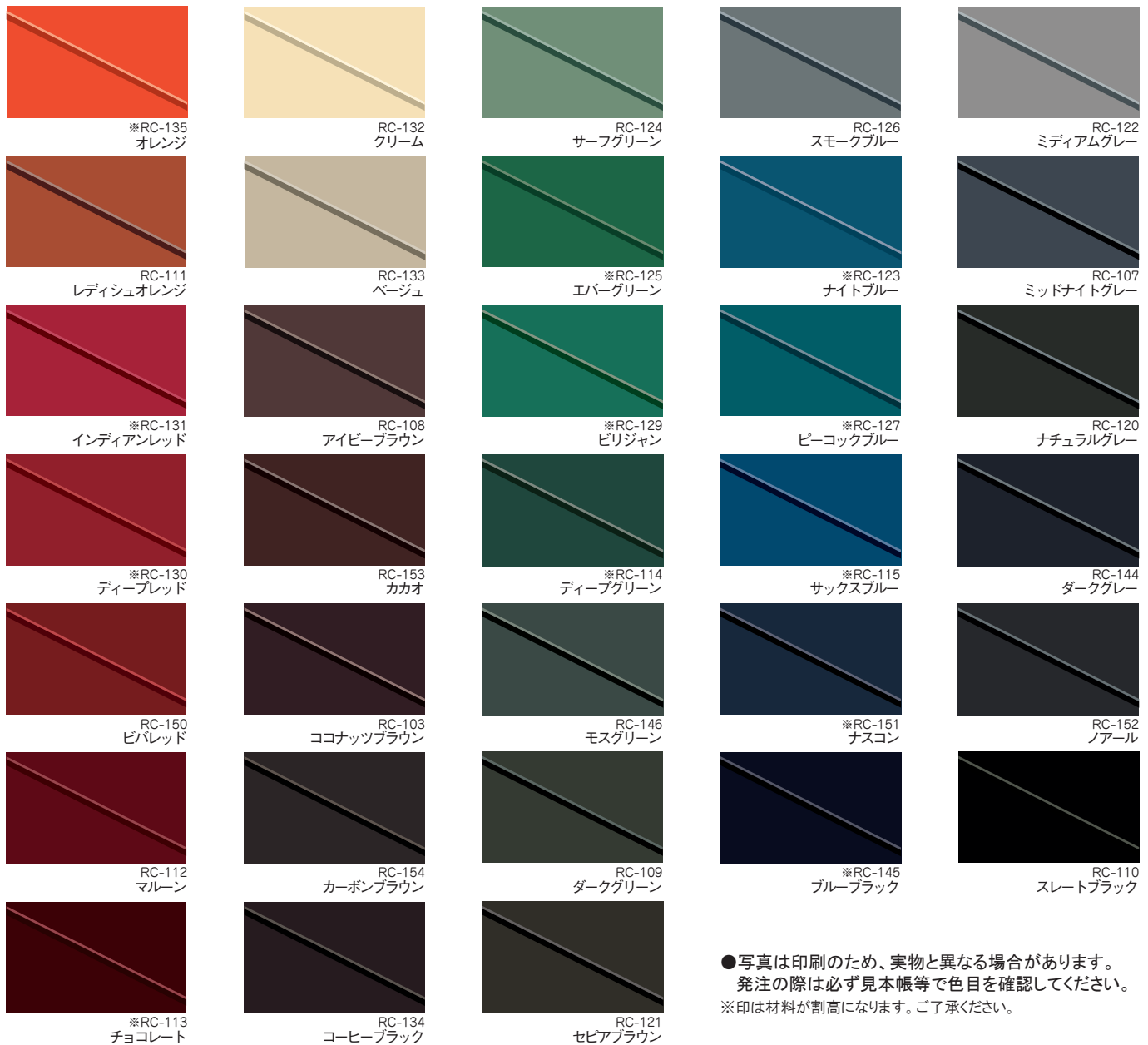
戸建て住宅・アパート等の建築物の勾配屋根など

■適用下地

彩色スレート瓦（コロニアル、カラーベストなど）、スレート屋根など

※薄型塗装瓦・ストレート屋根の場合、基材自体の強度低下が著しく、塗装できない場合がありますのでご注意ください。

標準色 (トタン屋根用 推奨色)



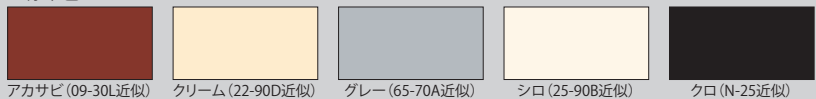
さび止め塗料

マイルドサビガード[※] (一液弱溶剤形特殊変性エポキシ樹脂さび止め塗料)

- 一液で二液に匹敵する防食性能を発揮します。
- 各種金属下地、旧塗膜と優れた密着性を示します。
- わずか3時間(23℃)で上塗り(弱溶剤タイプ)でき、工期の短縮につながります。
- 鉛・クロムを含まず、環境に優しい塗料です。

※この他下塗材として、エスケーエポサビαもご使用いただけます。

標準色



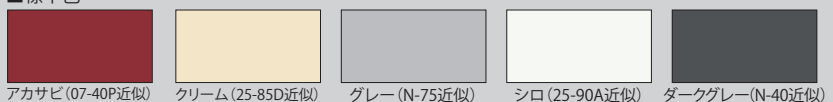
●写真は印刷のため、実物と異なる場合があります。
なお()内は、(一社)日本塗料工業会の近似色の色番号を表しています。

SKマイルドボーセイ (二液弱溶剤形変性エポキシ樹脂さび止め塗料) JASS 18 M-109 適合品

スーパーボーセイエポ (二液弱溶剤形特殊変性エポキシ樹脂さび止め塗料) (高防食タイプ) JIS K 5551 構造物用さび止めペイントC種(1号・2号) 認証取得製品 JASS 18 M-109 適合品

- 特殊変性エポキシ樹脂と、特殊防錆顔料の相乗効果で、優れた防食性を示します。
- 各種金属下地、旧塗膜と優れた密着性を示します。
- 二液タイプのエポキシ特有の、強靱で耐久性に優れた塗膜を形成します。
- 鉛・クロムを含まず、環境に優しい塗料です。

標準色



●写真は印刷のため、実物と異なる場合があります。
なお()内は、(一社)日本塗料工業会の近似色の色番号を表しています。

標準施工仕様 トタン屋根用

●下地：金属屋根（トタン）

(23℃)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備考	
					工程内	工程間	最終養生		
下地調整	●ディスクサンダー、ワイヤーブラシなどで、さびを完全に除去してください。 ●高圧水洗で浮き、劣化被膜などを完全に除去した後、乾燥させてください。 ●ゴミ、汚れなどを完全に除去し、清浄な面としてください。							—	
1	*1.5 下塗り (一液)	マイルドサビガード	100	0.13～0.16	1	—	3以上 1ヶ月以内	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600～1000ml/分 パターン幅：25～30cm
		塗料用シンナー A	5～15	—					
2	*3.4 上塗り	一液プレミアムルーフシリコン	100	0.22～0.28	2	3以上 7日以内	—	24以上	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600～1000ml/分 パターン幅：25～30cm
		塗料用シンナー A	5～20	—					

●下地：ガルバリウム鋼板など 下地調整工程、上塗り工程は上記参照

(23℃)

1'	*2.6.7 下塗り (二液)	SKマイルドポーセイ 主剤	100	0.14～0.17	1	—	8以上 14日以内	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600～1000ml/分 パターン幅：25～30cm
		SKマイルドポーセイ 硬化剤	25						
		塗料用シンナー A	0～10						

- *1. ★マイルドサビガードの★塗料用シンナーAでの希釈率は、スプレー塗り時で「10～15」、刷毛・ローラー塗り時で「5～10」となります。
- *2. ★SKマイルドポーセイの★塗料用シンナーAでの希釈率は、主剤100に対してスプレー塗り時で「5～10」、刷毛・ローラー塗り時で「0～10」となります。
- *3. ★一液プレミアムルーフシリコンの★塗料用シンナーAでの希釈率は、スプレー塗り時で「10～20」、刷毛・ローラー塗り時で「5～15」となります。
- *4. ★塗料用シンナーAで希釈する製品については、★塗料用シンナーAの他、★塗料用シンナーXもご使用いただけます。ただし、その他の材料の使用は避けてください。
- *5. この他下塗材(一液)として、★エスケープエポキシαもご使用いただけます。
- *6. この他下塗材(二液)として、★スーパーポーセイエポ、★ミラクポーセイM(18kgセット)もご使用いただけます。
- *7. 下塗りとして★SKマイルドポーセイ、★スーパーポーセイエポ、★ミラクポーセイMなどの二液エポキシ樹脂さび止め塗料を使用する場合、下塗りの工程間間隔時間が短くなるとリフティングなどの不具合が生じる場合があります。工程間間隔時間を8時間以上とし、遵守してください。
- *8. 下地の劣化が著しい場合や密着不良が見られる場合(全面に塗膜の剥がれが見られる場合や水洗後の付着強さが著しく低下する場合、またはガムテープによるクロスカットテープピンギ試験で剥離が見られる場合など)は、脆弱塗膜を全て除去してください。
- *9. 作業環境や形状によってさびを完全に除去できない部位には、下塗材を塗装する前に、予め★サビフィックス(18kgセット、4.5kgセット)で補修塗りを行ってください。
- *10. 腐食が進行している場合(赤さびが発生している場合)、過酷な環境条件下及び耐久性を必要とする場合は、脆弱塗膜を全て除去した後、★スーパーポーセイエポ、または★SKマイルドポーセイ、★ミラクポーセイMをご使用ください。

■用 途

戸建て住宅・アパート・工場等の建築物の勾配屋根(金属屋根・トタン屋根) など

■適用下地

カラー鋼板、カラートタン、ガルバリウム鋼板

■施工上の注意事項

- 基材自体の反りや割れ、剥がれなど強度低下が著しく、塗装できない場合がありますので、ご注意ください。
- ゴミやほこり、砂、樹液などの汚染要因は、予め塗装前に水洗い等で十分に除去した後、さらに十分に乾燥させ、清浄な面としてください。
- 水洗時は滑りやすくなるため、十分に注意してください。
- 水洗後は、十分に乾燥させてください。乾燥が不十分な場合、密着性が低下し、塗膜の膨れや剥れなどの原因となる場合があります。
- 金属露出部がある場合は、発錆防止のため、水洗後の水分を直ちに拭き取ってください。寒冷地や冬場に施工する場合は、朝露や結露の発生に注意してください。
- ディスクサンダーやワイヤーブラシ、サンドペーパーなどを用いて、さびを入念に除去してください。
- 旧塗膜に浮きや剥離箇所があれば、その周辺を含め、入念にケレン除去してください。
- トタン下地が見えている所や、さびの生じている箇所は、ケレン後必ずさび止め塗料を塗装してください。
- 改装工事において、溶剤などの影響で、膨れやちぢみなどの塗膜異状が発生することがあります。試し塗りにより確認の上、本施工に入ってください。
- 上塗材の希釈率は試験塗りなどにより決定し、それ以降は同一の希釈率で使用してください。なお、希釈率は色目相及び施工時の気温により変化することがあります。ご了承ください。
- 希釈では、他の材料の使用は避けてください。
- 材料を希釈しすぎると、隠れ力不足やたれ、透けなどの仕上がり不良、色別れ等の原因となりますので、注意してください。
- 異なる色目で塗り重ねる場合、2回目の上塗りが1回目の上塗りを溶かし、ラインや帯がこじむ場合がありますのでご注意ください。
- 瓦の上下に隙間がなければ、結露水の通気が不十分となり、素材の腐食・漏水の原因になる場合があります。
- かびや藻が付着している場合は、「SKKカビ除去剤#5(塩素系)」にて拭き取るなど、適切な下地処理してから塗装してください。
- 乾燥過程で、降雨、結露などがあれば、塗膜の膨れ、剥がれ、白化、しみの発生につながる場合があります。
- 施工時は、飛散防止のため、十分に養生を行ってください。
- 所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。
- 十分な塗膜性能を確保するため、所定の塗回数、所要量、膜厚を確保してください。
- 塗り重ね時間は環境(温度、湿度、換気、風通しやすさ)や膜厚によって変わります。
- 低温又は高湿度時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。
- 波型トタンの山部分や、トタン板の継ぎ目、折り曲げ部分は膜厚が薄くなりがちです。先に拾い塗ることをお勧めします。
- 積雪の影響を最も受けやすい軒先の部分、瓦棒の凸部はこすりつけるように増し塗りを行ってください。
- 工程間間隔時間は厳守してください。工程間間隔時間を過ぎた場合は、目荒しを行ったのちに塗装してください。
- 補修塗りが必要な場合がありますので、補修用に使用塗料の控えを必ずとっておき、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。
- 補修塗りの際、仕上がり肌の違いにより、色目に若干の差を生じる場合がありますので、部分的に仕上がり性を確認した上で希釈量等を決定してください。
- 刷毛で補修塗りを行う際、スプレー塗りやローラー塗りや仕上がり肌の違いにより、色目に若干の差を生じることがあります。
- 二液タイプの製品は、所定の割合で混合し、ポットライフの時間内(5時間以内)に使い切るようにしてください。
- 使用した塗装機器は★ロッカーシンナーなどで洗浄してください。
- 有機溶剤を使用している材料は、施工・保管に十分配慮してください。
- ★マイルドサビガード、★エスケープエポキシα、★一液プレミアムルーフシリコンでは、スレーダストや製品の付着した布、紙、ローラーなどが積み重なると自然発火する恐れがあるため、廃棄するまで水に漬けるなどして安全に保管してください。
- アルコールや油脂分(人の手など)が付着すると塗膜が軟化し、色移りすることがありますので、ご注意ください。
- ゴムやプラスチック等、可塑性を含む部位に直接触れると軟化や剥離を生じることがありますので、そのような場所への塗装は避けてください。また、これらの部材に塗膜が直接触れることがないようにご注意ください。
- 強風時、または降雨、降雪のおそれがある場合、及び気温5℃以下、湿度85%以上での施工は原則的に避けてください。冬期においては、施工条件が特に厳しくなる場合があるため、事前に関係者と十分な打ち合わせを行ってください。
- 気象条件により被塗表面に結露が発生した場合には、塗膜の密着不良を生じますので、施工を避けてください。(原則として午前9時～午後3時が推薦施工時間です。)
- 夏場など下地が高温時(50℃以上)に施工すると発泡、泡かみの原因となりますので、施工を避けてください。
- 材料は規定の範囲内の希釈を厳守し、電動ミキサーなどを用いて内容物が均一になるように十分に攪拌してください。
- 性能に支障をきたす可能性がありますので、当社指定以外の材料を混ぜないでください。

